

園だより

2024年 5月

園長 瀧岡愛子

園長せんせいの一言

新緑のすがすがしさを感じる季節となりました。

年少さんは、お家の方と離れる時はドキドキするけれど、お兄さんお姉さん、先生に優しく声をかけてもらい、お世話をしてもらうことで、少しずつ安心感や信頼感を持ってくれているようです。

年中さん年長さんは、通園バスが園に到着する時間が一緒になったこともあり、お仕度を早々に済ませるとお友達を誘い合い、元気にお外に遊びに行っています。

先日の朝の園庭での自由遊びの出来事です。色とりどりのカラー帽子が、お砂遊びや鬼ごっこなどを楽しんでいると、パラパラパラと小雨が振り出しました。雨雲レーダーを見て、きっとすぐやみそうだと、皆で園庭のアプローチで雨宿りをしました。すると、年長さんと先生が「カメハメ波一!!」と雨雲を吹き飛ばそうと空に向かって、カメハメ波!!のポーズを何度もしてくれました。その願いが通じたかのように、見る見る小雨がやみ、「お兄さんたちすごい!!!」と隣で見ていた年少さん年中さんが、尊敬のまなざしを送っていました。自由遊びの一場面でも、異年齢との関りや、大きいお兄さんたちへの憧れの気持ち、大きくなる事への期待が持て、幼稚園でしか味わえない経験だな、幼稚園って素晴らしい場所だなと改めて思いました。

5月の連休明けは、4月の頑張っていたお友達が行き渋りをしたり、心の変化もあります。そんな気持ちを受け止めながら保育してまいります。連休中は、ご無理なく、お過ごしください。